

304) くたびれもうけ

捨てる時代から、生かす時代へ。という、カッコいいコピーの広告がありました。しかしオイラにしてみれば、そんなことは5年も前のもので時代後れ、今の時代は、捨てる時代から、拾う時代。じゃナクツチャとばかり、ちょっと手を入れれば、まだ使えそうなものを、マンションのごみ置き場から努めて拾ってきて、自力で修理して、あまり美的センスを要求されないところで、出来るだけ使う工夫をするように心掛けておりました。先日も小さな引き出しで、取っ手の壊れたものが捨ててあったので、これに取っ手をつけて、ちょっと工作道具などを入れる小物入れとして、復活させることにしました。土曜日にドイツに行って、手頃な取っ手を一つ150円、引き出しが5つ付いているので、合計750円で購入し、早速工事に取りかかりました。小1時間で仕上げ、これはなかなかの出来映えと喜んでいたのですが、翌週近所のリサイクルショップに行くと、何と我輩が修理したものと同一、というより、もう少しマシなものが、何と、たったの500円で売られているではありませんか。悔しいけれど、これは世の中どこかが間違っているのであります。とまあ、なげいたところで、後の祭りの負け惜しみなのであります。